

科目コード: 0100

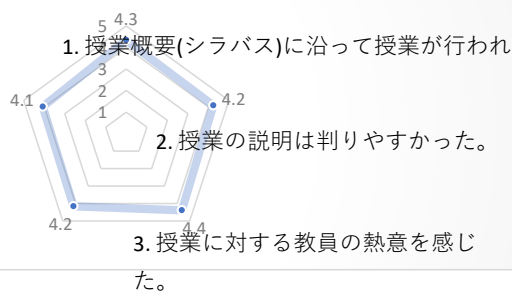
科目名 1年 教養科目

回答者数: 473 名

設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	229	175	69	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	204	186	77	4	2	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	254	150	68	1	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	195	171	99	5	3	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	163	191	110	8	1	4.1
総平均							4.2

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～

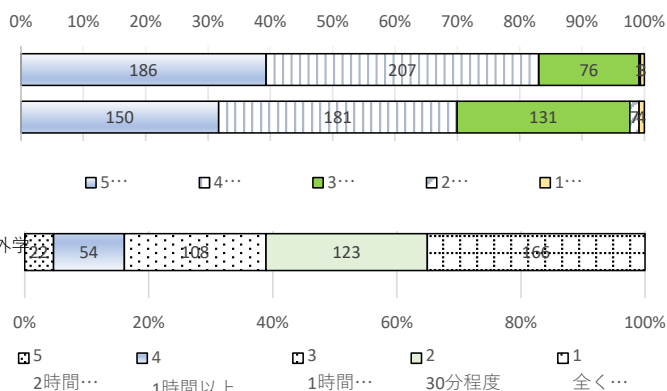
この授業を受講したことによって、5.
この分野の学びを深めたいと思った。
質疑や課題に対するフィードバックが
4. あった。



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	186	207	76	1	3	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	150	181	131	7	4	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	22	54	108	123	166	2.2

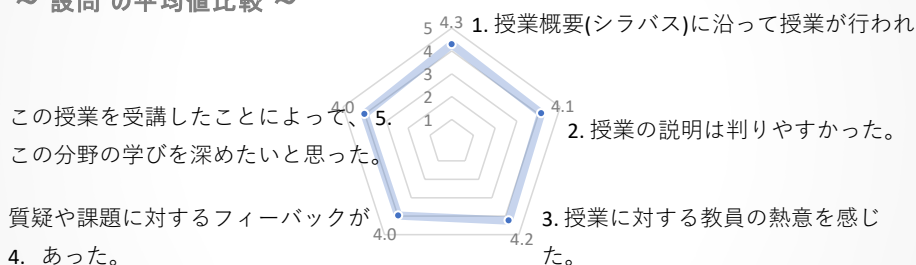
2. 学習に対する自己評価について

あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。
議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。



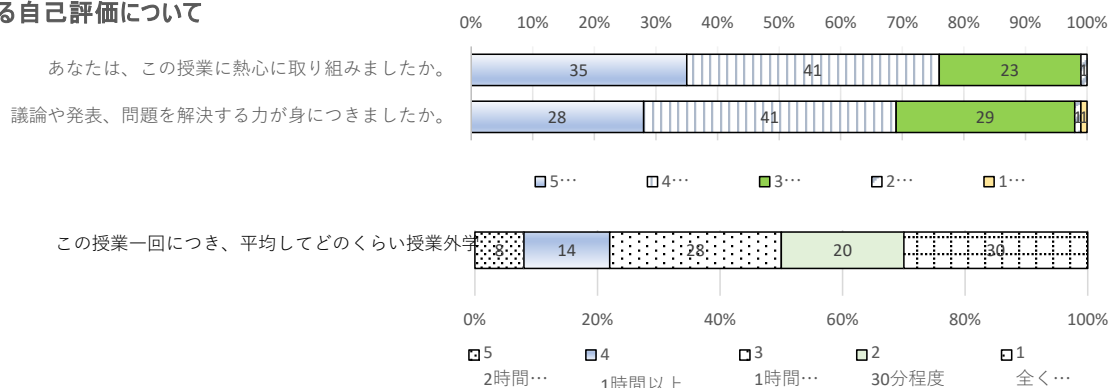
設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	48	33	19	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	37	38	25	0	0	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	45	34	21	0	0	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	34	34	29	1	2	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	33	36	30	1	0	4.0
総平均							4.1

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	35	41	23	1	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	28	41	29	1	1	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	8	14	28	20	30	2.5

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

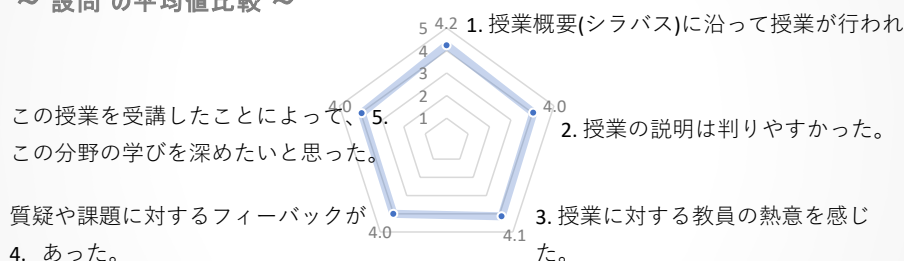
本科目のシラバスの内容は、外部指導者も招聘しながら、多岐に亘って工夫した内容で設計されている。しかし、全体的に両学科全1年生を対象としていることから、オンライン等を利用した授業が多かった。このことから、一部学生にとっては、やや集中して取組にくかった点も考えられる。

②課題と展望(授業改善方策)

これから益々複雑になると考えられる国内や国際情勢の中であって、グローバルな視点を持ちながら(本学が取り組んでいるSDGsも含め)積極的に社会貢献していこうとする学生の育成は急務である。授業形態を講義形式であるにしてもアクティブラーニングの手法を取り入れるなどして、学生を主体としたより体験的な学びとなるよう工夫を図りたい。

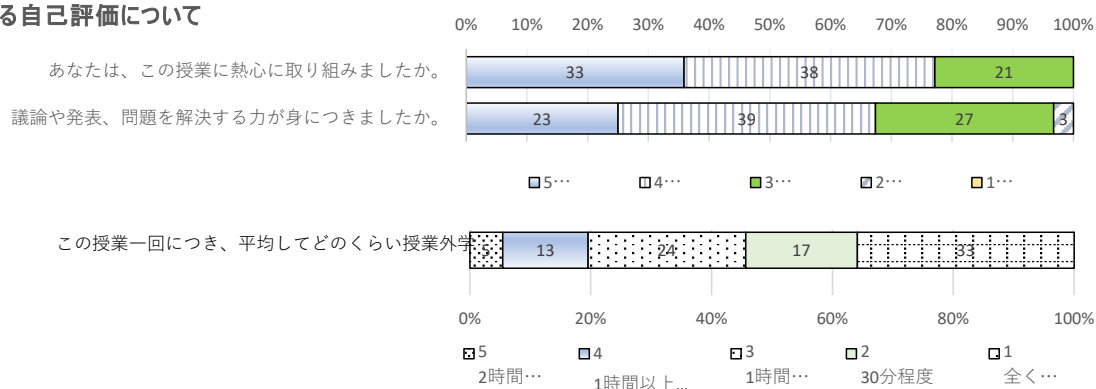
設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	39	36	17	0	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	28	40	24	0	0	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	36	34	21	1	0	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	29	36	26	1	0	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	27	36	27	2	0	4.0
総平均							4.1

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	33	38	21	0	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	23	39	27	3	0	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してい ない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	5	13	24	17	33	2.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

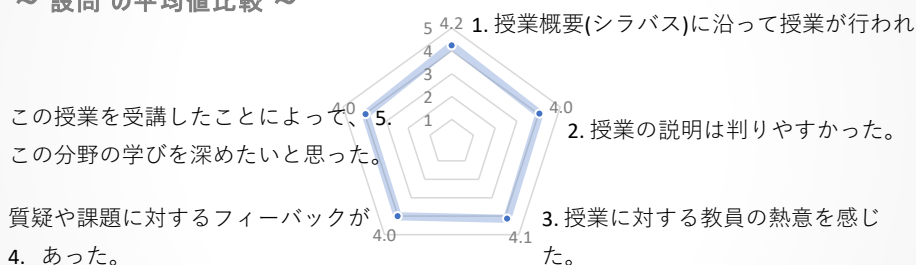
前期・後期にわたるオムニバス形式の授業であり、1年生にとってはやや焦点の絞りにくい科目になるのかもしれないが、比較的良好な回答が得られている。「普通」という回答を、その上のランクに引き上げるために、学生目線での「2年間でのキャリア形成」の意義や必要性、ねらいの具現化が必要である。

②課題と展望(授業改善方策)

1年生の授業開始時に、2年間の見通しやねらいをさらに明確に意識させ、2年間の授業に対する学生自身のイメージづくりをする必要がある。そのための具体的な方法について、キャリア教育担当のみならず、学科全体でこれまで以上に情報共有する必要もあるのではないだろうか。

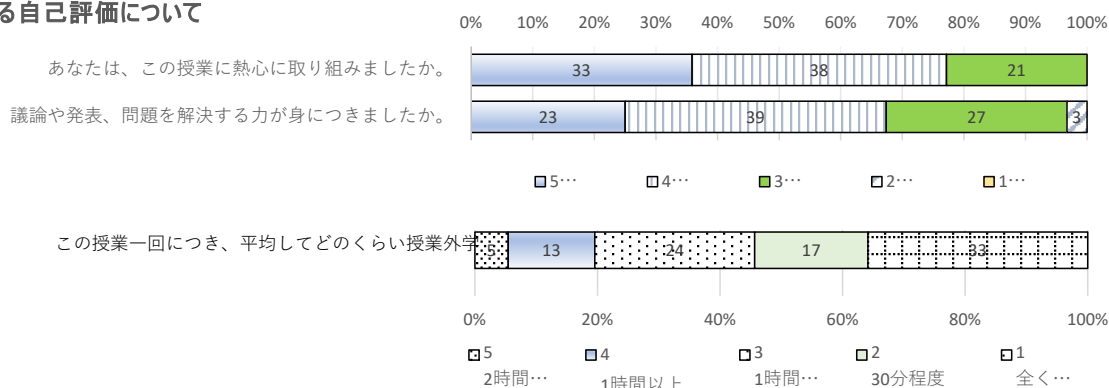
設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	39	36	17	0	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	28	40	24	0	0	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	36	34	21	1	0	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	29	36	26	1	0	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	27	36	27	2	0	4.0
総平均							4.1

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	33	38	21	0	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	23	39	27	3	0	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	5	13	24	17	33	2.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

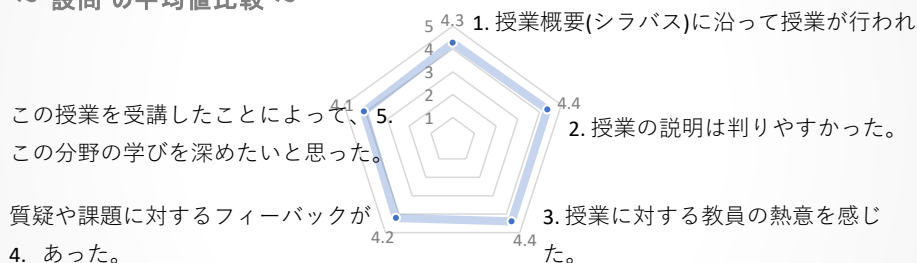
本科目は、キャリア形成支援と就職活動支援を目的として、それぞれの授業ごとに独立したテーマと内容で実施してきたため、授業の系統性や連続性という点では学生にとってわかりにくさもあったと思われる。学生からは個々のテーマについて役立ったとの評価も多く、本科目の目的は概ね達成できたのではないと思われる。今後、本科目の目的と内容を学生が自身のキャリア形成と就職活動に結び付けて捉え、学びが深められるように授業内容や指導法の工夫・改善を図っていきたいと考える。

②課題と展望(授業改善方策)

キャリア教育の学びをより深めてもらうためにも、将来の職業人としての資質や能力の向上に繋げられるよう取り組んでいきたい。

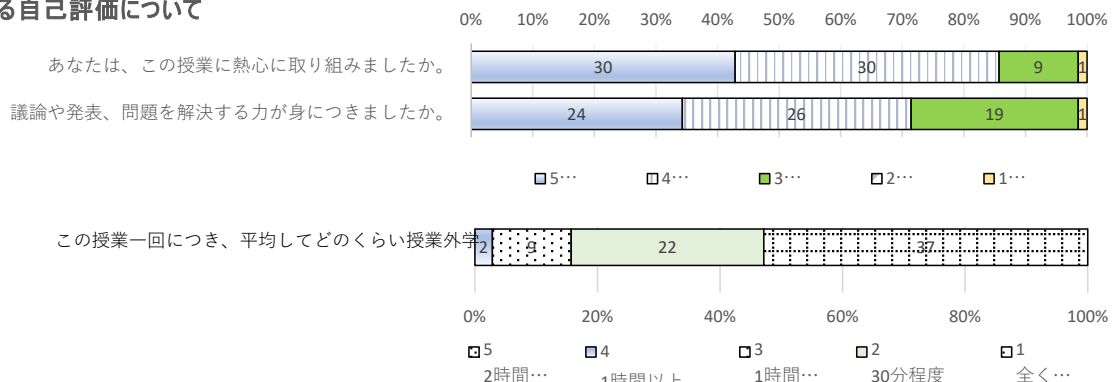
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	35	27	8	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	39	26	5	0	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	43	20	7	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	34	25	11	0	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	27	31	11	1	0	4.1
総平均							4.3

1.授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	30	30	9	0	1	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	24	26	19	0	1	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	2	9	22	37	1.6

2.学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

本授業では、主にダイエット、脂肪、有酸素運動、筋力トレーニング、オリンピック・パラリンピックについて授業を行った。設問Ⅰの結果を見ると、最低値が4.1(「この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った」)であり、総平均が4.3であったことから、概ね高い評価を得たものと認識している。

第2回以降の公欠課題は、講義をZoomで録画してYoutubeにアップロード、いわゆるオンデマンド配信で講義を視聴し、講義プリントをまとめる形式とした。また、授業後レポートはポータルサイトを用いて行い、授業で使ったスライドはTEAMSに保存して復習できるようにした。

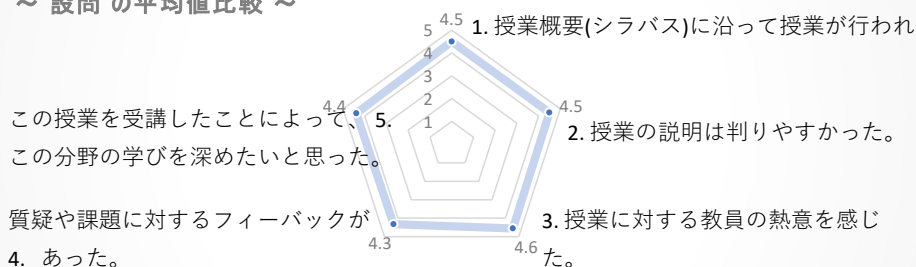
このようにZoomやTEAMSなどを使用しながら1回1回の授業を復習できるように環境を整えた結果が授業アンケートの評価に反映されたものと考えられる。

②課題と展望(授業改善方針)

ダイエットや肥満に関する内容は学生にとって興味・関心が高く、今後も継続していきたい。加えて、近年は若者女性の低体重が問題視されていることから、同テーマを授業で取り組みたいと考えている。学生自身が自らの健康について理解を深め、日常において健康に留意した生活が実践できる授業を目指したい。

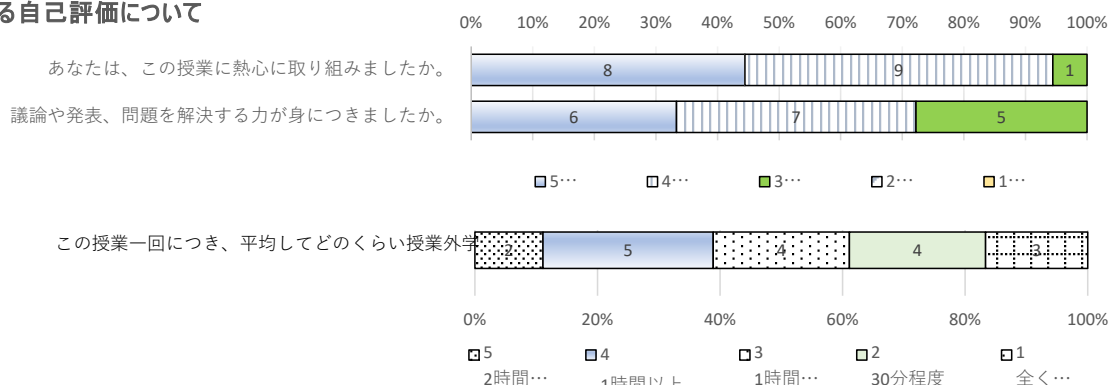
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	10	7	1	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	10	7	1	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	11	6	1	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	9	6	3	0	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	8	9	1	0	0	4.4
総平均							4.5

1.授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	8	9	1	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	6	7	5	0	0	4.1
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	5	4	4	3	2.9

2.学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

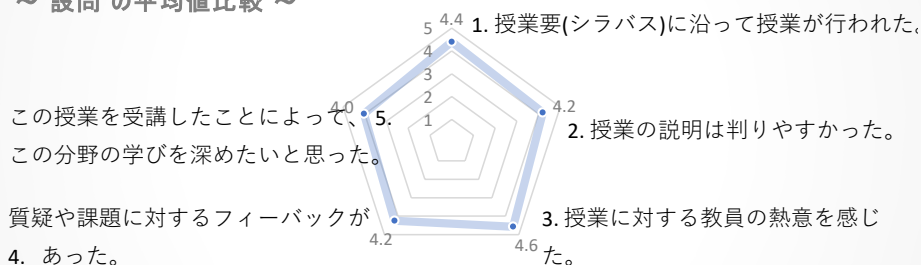
当該科目は、栄養教諭二種免許状取得のための必修科目である。生涯にわたり健康的な生活を送るための視点を持つために、学生自身のからだ、運動、生活習慣の関連生から望ましい生活について考えていった。その結果、アンケートの結果をから、多くの学生が授業に熱心に取り組んでいる状況がうかがえた。これは、健康とスポーツ(運動)の関連を学生自身の生活やからだに着目したことにより、取り組みやすかったのではないかと考える。

②課題と展望(授業改善方策)

本授業は、講義中心の授業であった。また、いくつかの課題を課したが授業者への提出・返却のみであった。今後は、課題の発表やカンファレンスの場を設け学生が主体的に授業に望めるよう工夫していきたい。

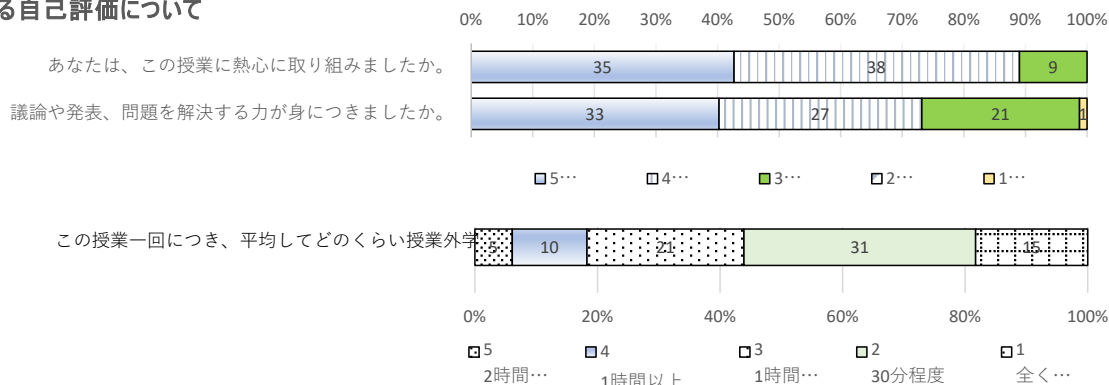
設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	45	25	12	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	36	30	13	2	1	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	55	19	8	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	39	27	14	1	1	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	28	30	23	1	0	4.0
総平均							4.3

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	35	38	9	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	33	27	21	0	1	4.1
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	5	10	21	31	15	2.5

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

総平均が4.3 (86%)で過去最高値であり、「説明の分かり易さ」と「課題のフィードバック」4.2(84%)と、良好な結果であり嬉しく思う。特に、「教員の熱意」4.6 (92%)や学生の「熱心な取組み」4.3(86%)と申し分のない結果であり、教師と学生との安定した信頼関係の基に、日頃の真面目で活気のある授業態度や成績の良好さが反映されているよう思う。

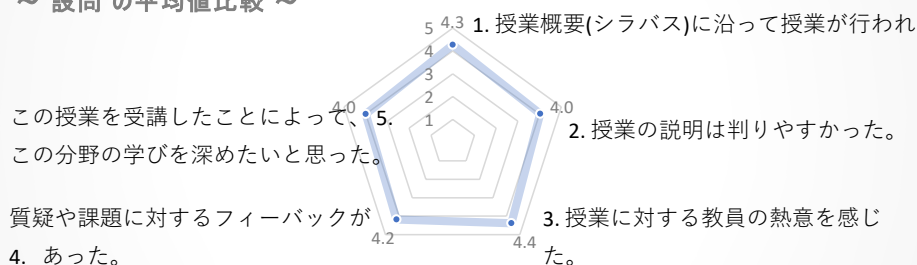
課題としては、「説明の分かり易さ」で2以下の評価が3名、「課題のフィードバック」で、2以下の評価が計2名いたことである。今後とも、学生の実態に即した教材作成や映像構成の改善を図っていきたい。また、一人一人の学生の疑問にも丁寧に答えていきたい。

②課題と展望(授業改善方策)

英語の授業は、4技能の活動「読む・書く・聞く・話す」が中心となるため、建設的で活気のある授業風土が不可欠である。また、コミュニケーション能力を養うには、日頃から身近な仲間との会話から向上させることが大切である。そのため、望ましい授業の雰囲気作りや、学習者の実態に即した分かり易い説明が重要である。今後とも、これらの基本原則と学生の実態や要望を踏まえ、改善策を工夫していきたい。

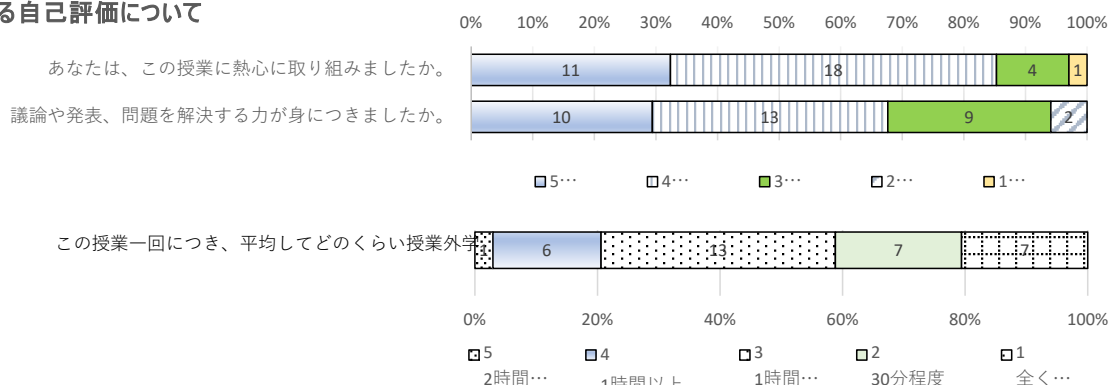
設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	13	17	4	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	12	15	4	2	1	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	16	15	3	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	13	15	5	1	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	11	15	6	1	1	4.0
総平均							4.2

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	11	18	4	0	1	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	10	13	9	2	0	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	6	13	7	7	2.6

2. 学習に対する自己評価について



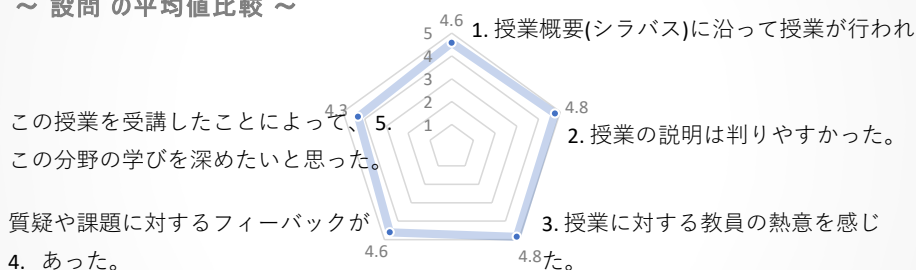
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察) 熱心に取り組んでいない学生が1名、予習復習をしていない学生が7名いた。

②課題と展望(授業改善方策) 全員が興味をもって英語学習に取り組み、宿題を家庭で行える環境作りを行っていききたい。来年度は、マツ先生が英語 I を担当されるので、十分な引き継ぎを行っていききたい。

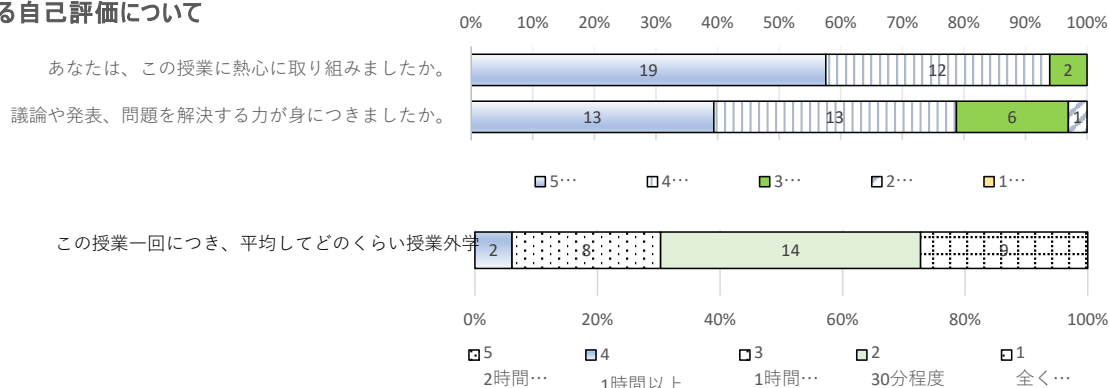
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	22	8	3	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	26	6	1	0	0	4.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	28	5	0	0	0	4.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	23	7	3	0	0	4.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	14	15	4	0	0	4.3
総平均							4.6

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	19	12	2	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	13	13	6	1	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	2	8	14	9	2.1

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

- ①現状(アンケート結果に対する考察)
設問Ⅰでは(2)(3)の評価が相対的に高かった。学生たちが学習内容を概ね理解していたと考えられる。
(5)の評価が相対的に低かった。学びを深めたいというモチベーションを高めることに課題があると考えられる。
設問Ⅱでは(2)の評価が相対的に低かった。毎時間、グループワークを取り入れたが、問題解決力の高まりに至ってないと考えられる。
- ②課題と展望(授業改善方策)
学びを深めたいというモチベーションを高めるためには、「さらに調べてみたい」と思えるような話題を授業中に投げかけていきたい。
毎時間のグループワークにおいて、問題解決の手立てや筋道を見出して議論が深められるように、「テーマの精査」、「話し合う上での留意点の明示」、「時間の確保」などの改善を図っていきたい。

科目コード: 0200

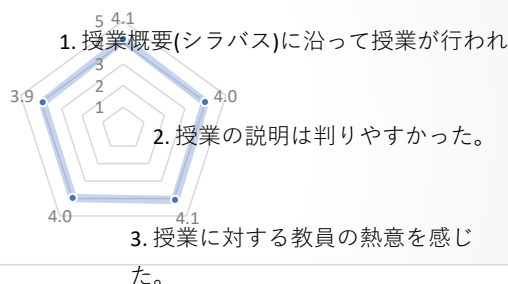
科目名 2年 教養科目

回答者数: 251 名

設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	102	89	56	2	2	4.1
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	95	81	58	12	5	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	100	83	61	3	4	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	88	81	73	7	2	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	78	89	75	6	3	3.9
総平均							4.0

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～

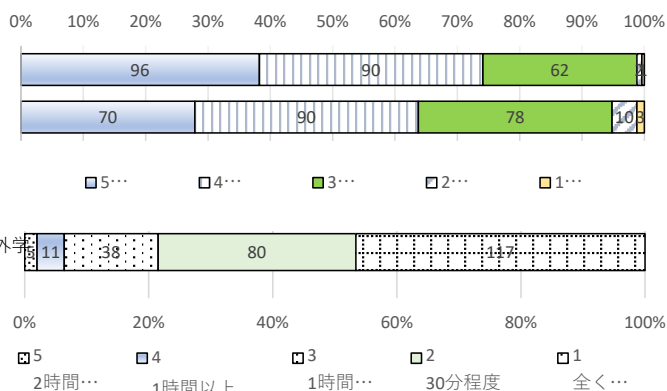
この授業を受講したことによって、5.
この分野の学びを深めたいと思った。
質疑や課題に対するフィードバックが
4. あった。



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	96	90	62	2	1	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	70	90	78	10	3	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	5	11	38	80	117	1.8

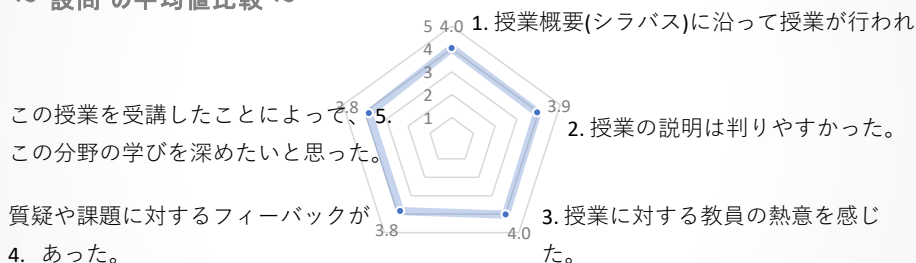
2. 学習に対する自己評価について

あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。
議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。



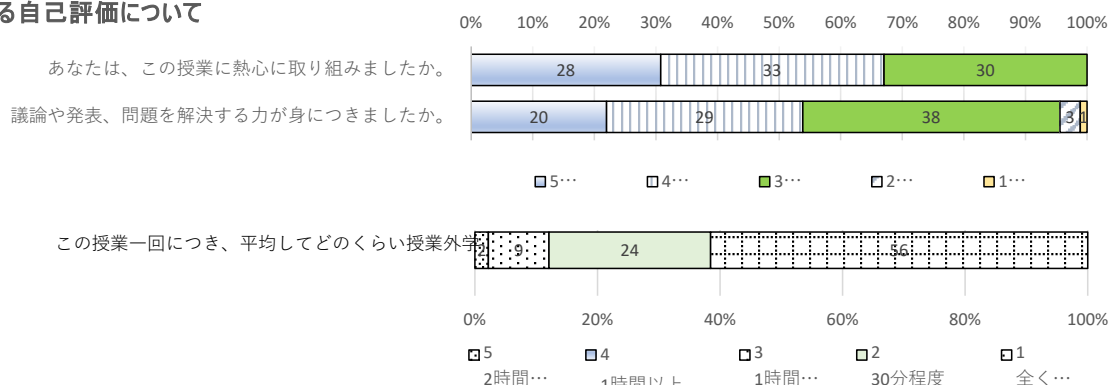
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	30	34	27	0	0	4.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	26	37	25	3	0	3.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	30	33	28	0	0	4.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	22	33	35	1	0	3.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	23	30	36	2	0	3.8
総平均							3.9

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	28	33	30	0	0	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	20	29	38	3	1	3.7
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	0	9	24	56	1.5

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

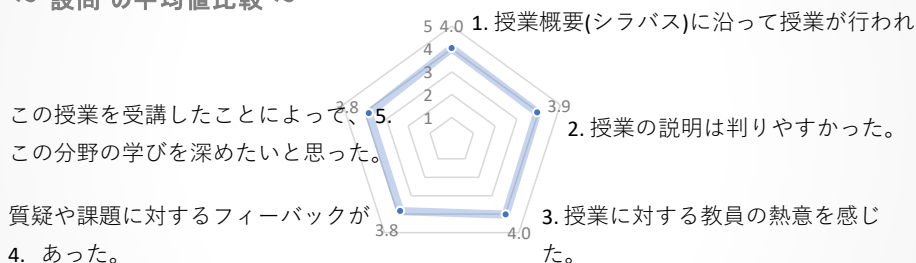
全体平均が4.0を下回っている。その中でも特にフィードバックについての満足度が他に比べて低い。オムニバス形式の授業展開で、統一的なフィードバックが難しい面もあるが、逆にその時の授業者ならではのフィードバックも可能になるはずである。様々に工夫する必要がある。

②課題と展望(授業改善方策)

(「キャリア教育Ⅰ」の所見と重なるが)2年間の見通しやねらいをさらに明確に意識させ、2年間の授業に対する学生自身のイメージづくりをする必要がある。そのための具体的な方法について、キャリア教育担当のみならず、学科全体でこれまで以上に情報共有する必要もあるのではないだろうか。その中で、それぞれの授業におけるフィードバックの方法などについても検討することが必要である。

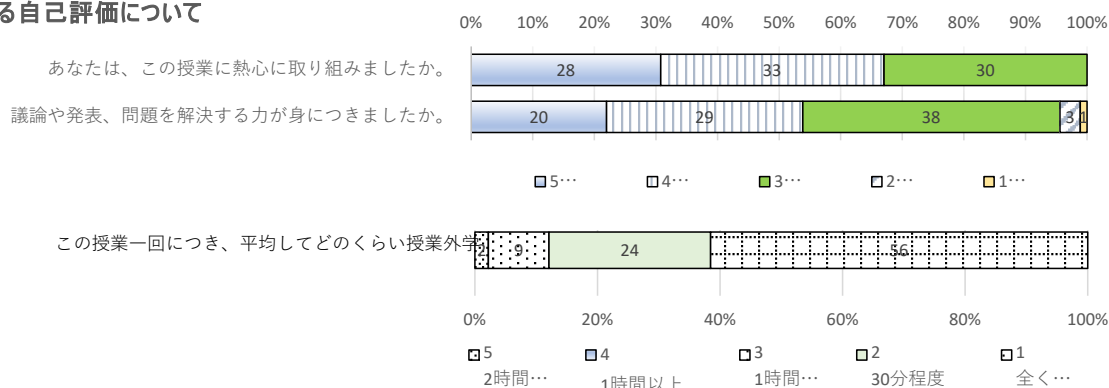
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	30	34	27	0	0	4.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	26	37	25	3	0	3.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	30	33	28	0	0	4.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	22	33	35	1	0	3.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	23	30	36	2	0	3.8
総平均							3.9

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	28	33	30	0	0	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	20	29	38	3	1	3.7
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	0	9	24	56	1.5

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

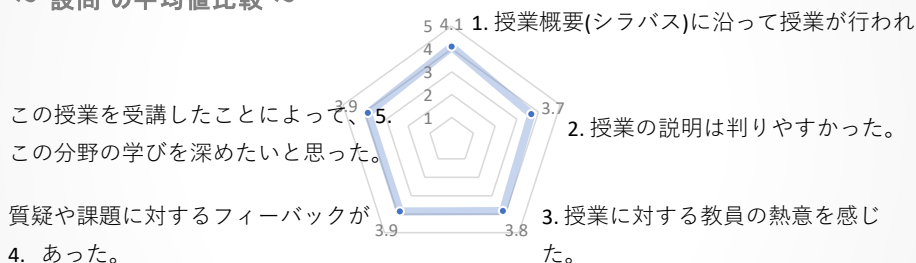
本科目は、キャリア形成支援と就職活動支援を目的として、それぞれの授業ごとに独立したテーマと内容で実施してきたため、授業の系統性や連続性という点では学生にとってわかりにくさもあったと思われる。学生からは個々のテーマについて役立ったとの評価も多く、本科目の目的は概ね達成できたのではないかとと思われる。今後、本科目の目的と内容を学生が自身のキャリア形成と就職活動に結び付けて捉え、学びが深められるように授業内容や指導法の工夫・改善を図っていきたいと考える。

②課題と展望(授業改善方策)

キャリア教育の学びをより深めてもらうためにも、将来の職業人としての資質や能力の向上に繋げられるよう取り組んでいきたい。

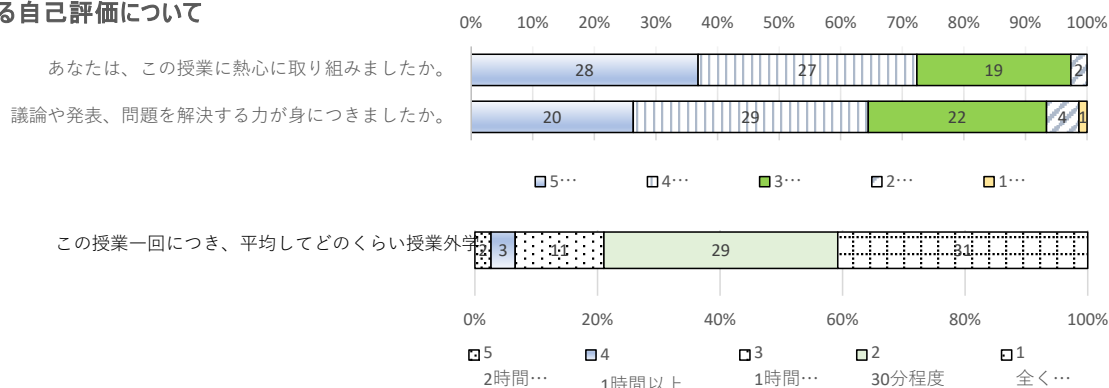
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	31	25	17	2	1	4.1
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	24	20	19	9	4	3.7
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	23	26	21	3	3	3.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	24	25	20	6	1	3.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	25	23	22	4	2	3.9
総平均							3.9

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	28	27	19	2	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	20	29	22	4	1	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	3	11	29	31	1.9

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

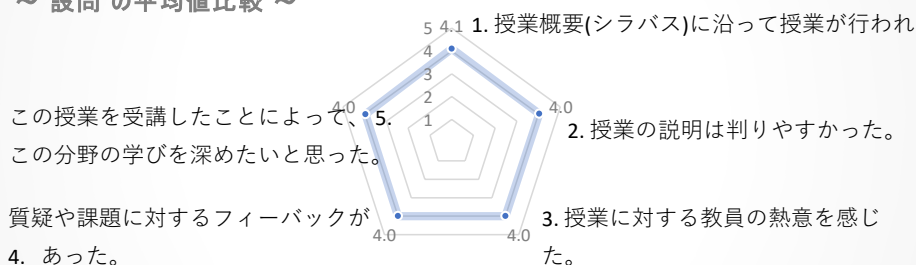
設問Ⅰでは総平均が3.9ポイントであった。2年生も1年生と同様にテキストを使用し、エクセルを中心に授業を組み立てた。どの項目も3.5ポイントを超えており、設問1「授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた」は4.1ポイントで、4ポイントを超えた。また(5)「この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った、」では「とてもそう思う」と「そう思う」と答えた人数が48人(63.2%)で昨年の27人(62.8%)から率でわずかながら増加した。また「あまりそう思わない」と「そう思わない」と答えた学生数は6人(7.9%)で昨年の2人(4.7%)とこちらも増加した。今後も学生の理解を深めるため更なる工夫に取り組みたい。

②課題と展望(授業改善方策)

設問Ⅱ「あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか」という設問では「とてもそう思う」と「そう思う」と答えた人数が合わせて55人(72.4%)、「普通」と「あまりそう思わない」と「そう思わない」と答えた学生数の2人(4.7%)より53名多かった。課題1つにかける時間を十分にとったことが効果的であったと思う。しかし積極的に取り組まない学生もおり、ここに対する対策もとって行きたい。

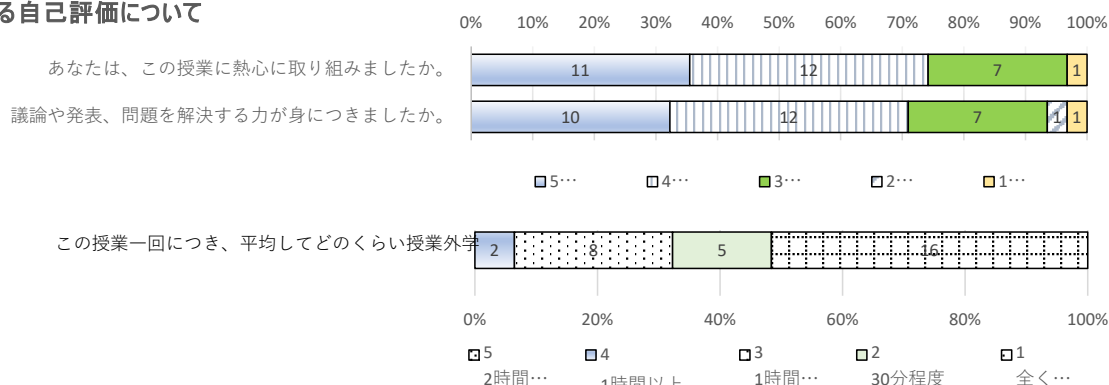
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	11	14	5	0	1	4.1
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	11	12	7	0	1	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	11	11	8	0	1	4.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	11	11	8	0	1	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	9	14	7	0	1	4.0
総平均							4.0

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	11	12	7	0	1	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	10	12	7	1	1	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	2	8	5	16	1.9

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

訪問Ⅱの(3)が他の項目と比較すると著しく低い数値となっており、学生の理解度が授業計画の想定以上であることが考えられる。また、訪問Ⅰの(5)の数値と比較した際にも大きな差があることから、情報処理Ⅱの知識・技能を身に着けたいとは考えているが、興味・関心が持てないことも考えられる。

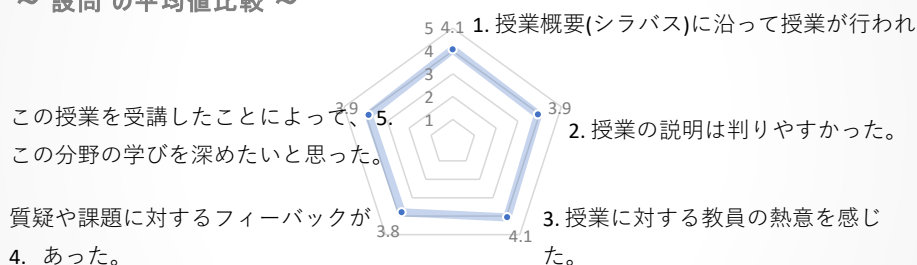
②課題と展望(授業改善方策)

学生は高い集中力と感覚的な理解力を要しており、分からない課題に対し学生同士で協力して解決する能力も高く、これらは平均的に年々上昇していると感じる。同時に、自ら計算式を考え組み立てる課題や、口頭での解説から取り組む課題が苦手な学生が多いと感じている。これは、日常的にICT機器を利用している学生が多いことが考えられる。

上記の特徴と①現状の考察から、現状の授業展開や課題に対し学生は、理解をするまでの難易度が單元ごとに大きな開きがあるように感じていると考え、授業改善の課題と捉える。改善方策としては、学生が提出した本年度の課題から分析し、簡単にこなせている箇所は授業内解説と課題の分量を減らし、難しいと感じているであろう箇所は視覚的な解説と有用性、利便性の説明をより多く行い、理解の足掛かりとなる課題を増やす必要があると考える。

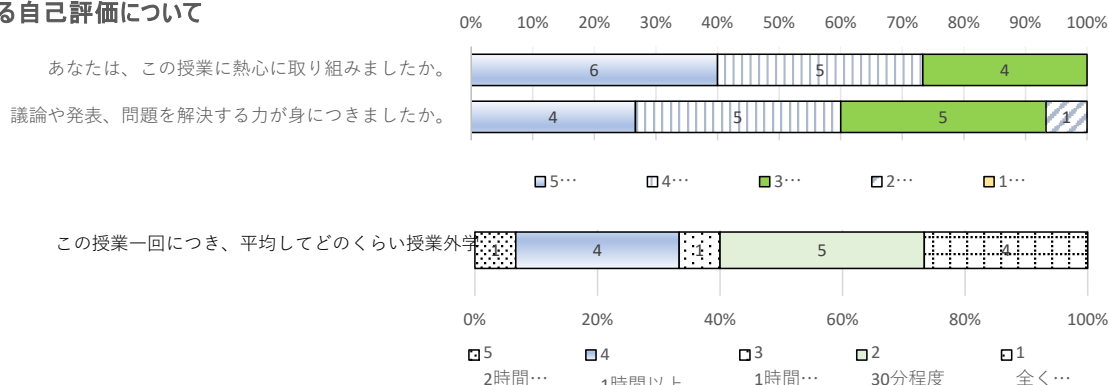
設問Ⅰ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	5	6	4	0	0	4.1
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	4	6	0	0	3.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	6	4	0	0	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	4	7	0	0	3.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	4	5	6	0	0	3.9
総平均							3.9

1.授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	5	4	0	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	4	5	5	1	0	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	4	1	5	4	2.5

2.学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

おおむねシラバス通りに講義を進めることができたことに加えて、講義内容に関する時事問題等を紹介することで、興味を持って学習に取り組んでもらうことができた。一方で、学生が講義内容を理解し、憲法(とそれに関する法的問題)に関するテーマを積極的に学ぼうとする姿勢を持たせることが決して十分とは言えない結果となった。また、小テストやレポート課題のフィードバックが不十分だったことから、学生が主体的に学習する態度を身につけることができなかった。

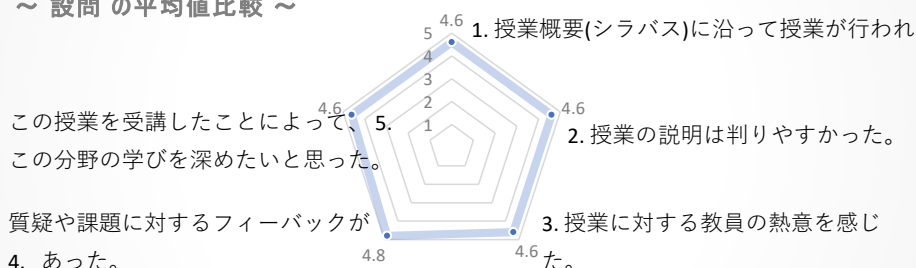
②課題と展望(授業改善方策)

本講義を受講する学生の大多数が幼児保育学科の学生であるため、「なぜ保育園・幼稚園の現場で日本国憲法の教養が必要とされるのか」という視点を含め、憲法を学ぶ目的・意義を理解する講義を進めていく必要がある。これにより、学生が憲法・法律に関するテーマを学ぶ契機になると考える。また、講義では一方的に授業を進めるのではなく、学生に問いかけ、必要があれば学生に発言させることで、授業に積極的に取り組む姿勢を身につけさせていきたい。

授業外学習(予習・復習)は、より力を入れて指導していかなければならない。特に、復習については毎回の授業のポイント(学説・判例など)を示し、それを授業ノートにまとめることを毎回の課題とすることで、小テストや期末試験だけの学習にならないように恒常的な学習習慣を身につけるように指導する。

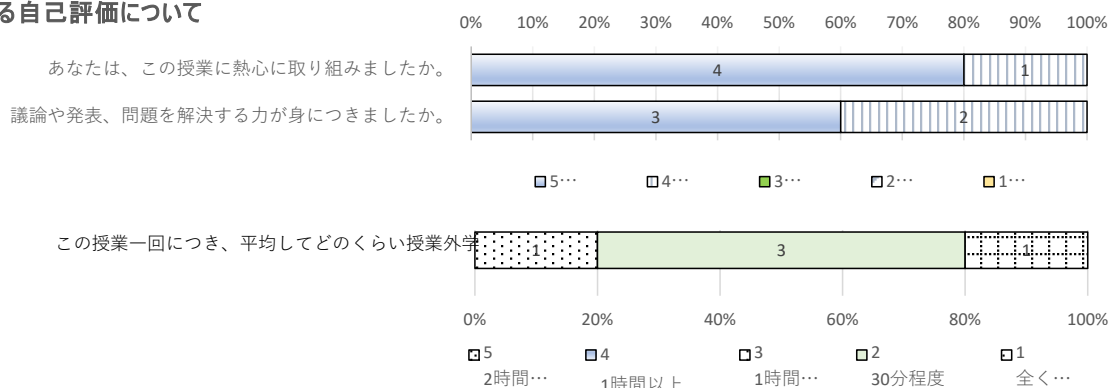
設問 I	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	3	2	0	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	3	2	0	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	3	2	0	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	1	0	0	0	4.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	2	0	0	0	4.6
総平均							4.6

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とても そう 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	1	0	0	0	4.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	2	0	0	0	4.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	1	3	1	2.0

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

アンケートによると、概ね高評価が多く、特に熱心に取り組めた、議論する力がついたとした学生が多かった。これは教員の印象とも合致している。討議の場を作り、倫理的なジレンマについて実体験を持ちながら話し合うことができたからではないかと考える。他方で、授業の予習・復習に関しては、やや不足している。

②課題と展望(授業改善方策)

課題は、予習・復習の不足であろう。倫理学は高校でも選択制のため、どのように学習してよいかわからないという質問を受けることもある。このため、来期の授業では、次回までの考察課題を課すとともに、次の授業では振り返りの時間を作る。